

2020年3月12日

大切なお客様へ

新型コロナウイルスの感染拡大に対して、S&Pグローバルが講じている対策についてお伝えし、また今後、お客様をどのように支えていくかについてご説明いたします。

1月以降、弊社では新型コロナウイルスに対応する運営委員会を設置し、毎日の会合を通じて積極的に対応してまいりました。

世界中の2万3,000人の職員の健康を最優先と考えています。新型肺炎に罹患するリスクを最小限に抑えるため、弊社では以下の対策を講じております。

- 3月末まで事実上すべての出張を中止
- ヨーロッパとアジアのリスクの高い拠点においては在宅勤務を必須とし、米国の人口密集地域の職員には在宅勤務を強く推奨
- すべてのオフィスの清掃を強化

職員の健康を守るための対策に加え、事業のスムーズな運営を確保するため、事業継続計画を見直しております。これには、市場全体に混乱が生じ、大切なパートナーとの間に問題が発生した場合など、不測の事態への備えを確保することが含まれます。弊社では自信をもって、商品とサービスを途切れることなくお届けいたします。

対面でお会いすることが叶わない場合があっても、弊社ではこれまでと同様に、いつでもお話を伺える体制でおります。

また、お客様や市場関係者の皆様が、新型肺炎が経済や金融・商品市場などに及ぼす影響に関して大きな関心をお持ちであることを理解しております。弊社のアナリストやエコノミスト、リポーター、リサーチャーは、この問題に関するレポートを[ウェブサイト](#)で公表しております。

皆様の常日頃のご協力に感謝するとともに、弊社が常に安定したサービスを提供するために努力を続けていることをご理解ください。新型ウイルスへの弊社の対策に関するご質問や、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、直接マーケティング・チームまでご連絡ください。



S&Pグローバル
社長兼チーフ・エグゼクティブ・オフィサー
ダグ・ピーターソン